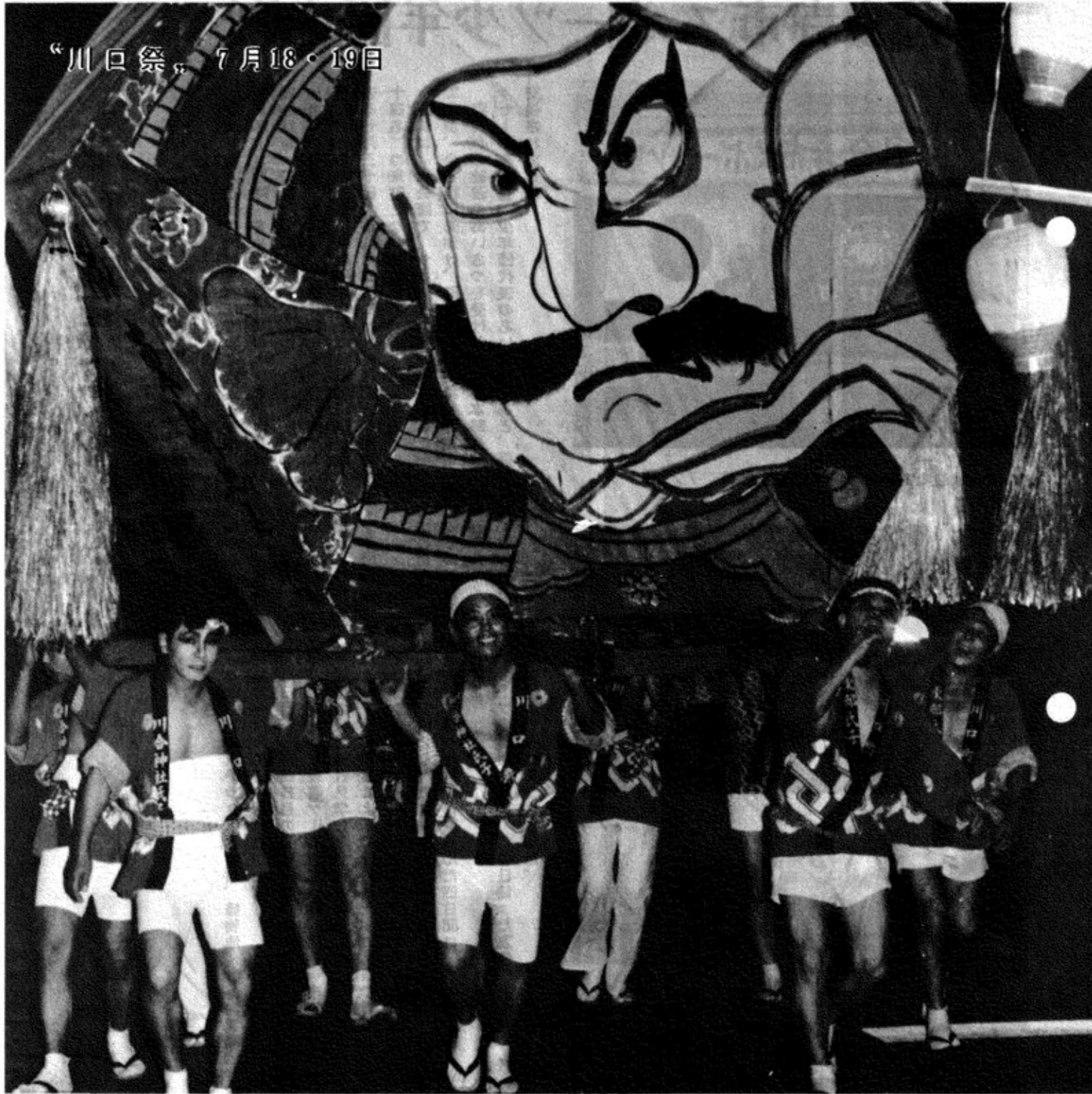


# 広報 かわぐち

発行 新潟県川口町長 青柳 弘  
編集 川口町役場企画課  
(〒949-75 ☎025889(代)3111)



“川口祭” 7月18・19日

## もめごとでお困りの方

### お気軽に“調停へ”

土地建物に関するもめごと、内職代金を貰えない、借りた金を返さないで支払を待って欲しい、交通事故等の、もめごとを解決する方法として“調停”という手段があります。

◎話し合いで解決  
調停は、裁判官、調停委員が間に入って、相手の方と話しあって解決する手続です。

◎申立が簡単  
訴訟とちがいで、裁判所の窓口で話すだけで申立ができ、申立の費用は少額です。一〇万円の請求で六〇〇円、五〇万円の請求で二、八〇〇円の手数料です。

◎秘密が守られる  
調停には関係する人以外の方を入らず、他の人に知れることはありません。

◎くわしくは、小千谷簡易裁判所（小千谷市川岸町、電話〇二五八八―(2)二三七三番）へお問い合わせください。休日を除き、いつでも手続についての相談に応じます（無料）

8月12日から  
TNNが写ります  
UHF 42チャンネル

みんなが待ち望んでいたTNN（新潟テレビ放送網）が8月12日から川口中継所に開設されます。昨年6月18日、君知事が「へき地訪問」で約束した、TNN難視解消工事がこのほど施工。8月12日早朝からUHF42チャンネルで放映されます。

第11回北魚沼郡  
美術展覧会作品募集

。会期 8月26日～8月29日  
。会場 小出郷体育館  
。作品 △第一部（絵画）

たばこは町内で買いました

停電のお知らせ  
8月30日（月）  
9時～12時  
西倉地区

洋画、日本画、版画デザイン  
とも大きさは自由

▽第一部（書道）  
大きさは半切以上、長さ百八〇センチ以内とします。わく張り表装及び本表装とします。

▽第三部（写真）  
四ツ切り以上（組写真はキャビネ以上）とします。

▽第四部（彫塑）  
縦横とも百センチ以内とします。

▽第五部（工芸）  
漆芸、金工、木工、竹工、陶芸、染織、その他とします。

。応募締切 8月16日  
。応募部門とも町教育委員会で受付しております。

3111

交通事故  
無料相談センター

交通事故の相談はご遠慮なくどうぞ。日本損害保険協会新潟自動車保険請求相談センターでは専門の相談員が親身になって相談に応じます。

。平日は午前九時三十分～午後四時三十分（土曜日は正午まで）  
。場所 日本損害保険協会新潟自動車保険請求相談センター（新潟市本町通七番町一〇八二、興亜火災新潟支店ビル五階、新潟調査事務所内、☎025212511851）

## 税務職員 の募集

一、受験資格  
昭和三十七年四月二日から昭和四十年四月一日までに生まれた者

二、申込受付期間と申込先  
昭和五十七年七月七日から七月十六日  
東京都千代田区大手町

〒100  
大手町合同庁舎第三号館  
人事院関東事務局  
☎03121411621

※詳しくは小千谷税務署総務課へ

## 昭和57年度 第2回 個人向け融資受付 住宅金融公庫

- ◎申込みのできる方  
自己の居住のための住宅で、同居世帯員があり、土地の準備のある方、
- ◎融資を受けられる住宅  
住宅部分が50㎡～120㎡の住宅、特別な事情があれば165㎡以下の住宅。
- ◎融資額  
最高840万円まで、
- ◎利率・返済期間  
年収1,000万円未満の方 年利5・5%  
年収1,000万円以上の方 年利7・3%  
返済期間 25年から35年  
住宅構造で異なる。
- ◎受付期間  
昭和57年7月27日～昭和57年8月31日
- ◎申込み先及び問い合わせ先  
住宅金融公庫業務取扱店の表示のある金融機関もしくは住宅金融公庫。

弁護士相談日  
毎週水曜日午後一時～四時

人口	6,683人	昭和五十七年七月一日現在
男	3,267人	
女	3,416人	
世帯数	1,523戸	

国分寺市スポーツ少年団来町……………2～3	医療費を食費にあてる母の知恵……………8
盛大だった夏の祭典 川口祭……………4～5	鼻のあなの大きいおかあさんの絵……………9
きの特産地へ大きく前進……………6	むらづくり大会 西川口今と昔……………10
限りある水を大切に……………7	スポーツコーナー……………11

おもな内容

# 運動公園に花開く、

## 日本スポーツ少年団

### 団員綱領

。わたくしたちは、健康なからだ  
と心を養い、次代を担うりっぱ  
な人間になります。

。わたくしたちは、ルールを守り  
他人に迷惑をかけず進んで奉仕  
し、りっぱな社会人になります。

。わたくしたちは、スポーツによ  
って限りなく伸びる自分の力を  
作りだすために努力します。

。わたくしたちは、スポーツの中  
で友情と協力を学び、わたく  
したちの国と国民を愛します。

。わたくしたちは、世界の友と力  
を合わせ、りっぱな世界をつく  
ります。



▲記念樹の植付「ケヤキ」  
(ケヤキは国分寺市の木)



▲楽しそうに歌う  
川口町少年団

# 友好のセレモニー

— 7月30日～8月2日 —

## 国分寺市スポーツ少年団来町

### 中山高原に

### こだまする歓声

当町においては昨年、運動公園の完成とともに「健康と心のふれあ  
うスポーツの町」をめざして、スポーツ町宣言を行い、スポーツの振  
興をはかってきたところです。

当町に設置した立派な運動公園を、ぜひ町外の人達からも有効に利  
用してもらおうと、首都圏を中心に積極的に働きかけてきたところ、  
去る七月三十日から八月二日にかけて、国分寺市スポーツ少年団(七  
十四名)の来町となりました。

団員は、当公園で、サッカーの練習をすることを目的に訪れたもの  
ですが、全日程に先がけ、町役場をたずね、町長を表敬訪問しました。  
町長から歓迎のあいさつを受けた少年団本部長は、国分寺市長のメ  
ッセージを披露。少年団代表のあいさつのもと、両市町間で記念品が  
交換されました。



▲歓迎のあいさつをする青柳町長 7/30



▲国分寺市長「本多良雄氏」の  
メッセージを代読する国分寺  
市スポーツ少年団団長「二瓶  
氏」

その後、アスレチック、体育館、植物池、キャンプ場、野球場など  
公園施設全体の視察を行いました。

第二日から第四日の日程はサッカー練習をはさんで両スポーツ  
少年団の交流会、親善ゲームを楽しみ、国分寺市のサッカー、当町の  
少年野球の公開練習見学などが行われました。

両スポーツ少年団によって行われた中山高原でのキャンプファイヤ  
ーでは、空を焦がす赤い炎に心を一つにしました。

最後の日程となった町内施設見学では、小高牛舎、小和北豚舎、ヤ  
ナ場などを廻り、自然と親しんだ四日間は、またたく間に過ぎていき  
ました。

スポーツ少年団一行は、この日培った友情を永く育くみ、再会する  
ことを誓って帰途につきました。



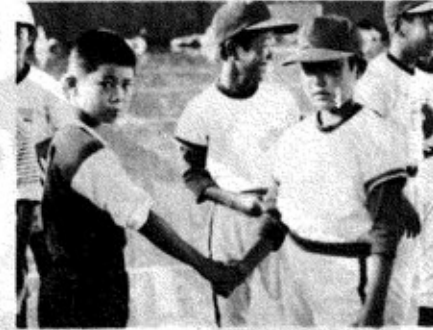
▲サッカー交流試合  
国分寺市×川口町



▲キャンプファイヤーの準備



▲点火される「友好の火。」



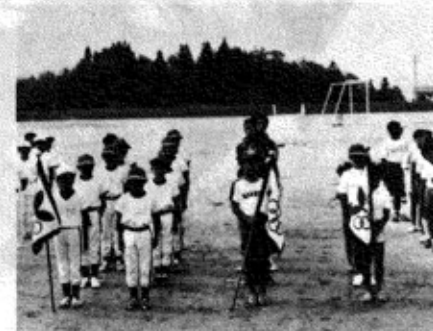
▲両市町少年団「かたい握手」



▲早く「カレー」食べたい



▲みんなで作るのって「楽しい。」



▲両市町少年団交流会開会式

# 山口まつり

## 盛大だった



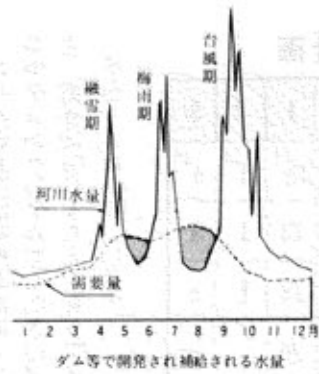
## “夏の祭典”





▲7月20日 田麦山保育所にて

# 8月1日～7日「水の週間」 限りある水を大切に



## 水は生命の「源」

一日は、冷たい水での洗面に始まり、ゆったりと手足を伸して、疲れをいやす入浴で終わる私たちの生活。日頃、なにげなく使っている水ですが、もし充分に水が使えなかったらどうでしょう。文明の発展は、水の需要を増加させ、さらに水質汚染を招き、いまや深刻な社会問題となっています。八月一日から七日は、水の週間です。水を大切に使い、きれいに循環させることが、私たちのつとめです。

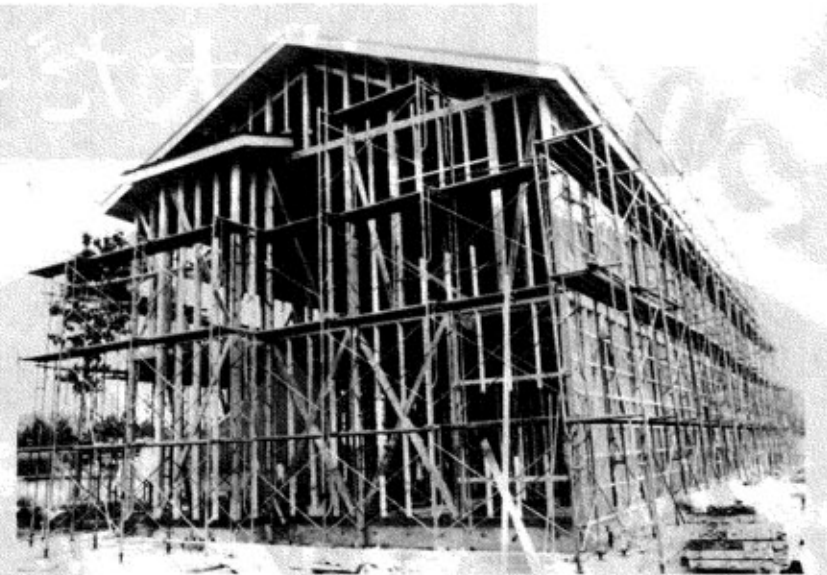
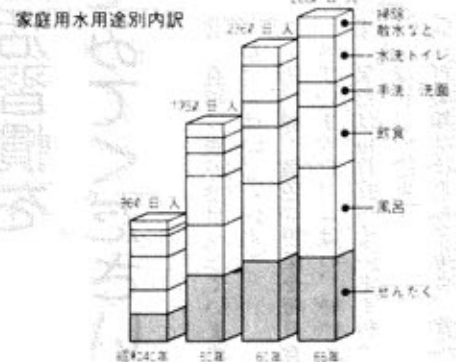
## 水をつくり、送る

私たちが利用している水は、大部分が河川の水です。ところが河川水量は融雪期、梅雨期、台風期に多く、五月、七月、八月には水需要をまかなう水量がありません。このため、都市用水などの新たな

## 節水型社会をめざして

水の需要は、生活水準の向上や産業経済の進展に伴い、今後とも増加が見込まれるもの、ダム等の水資源の開発は次第に困難となっており、大都市地域を中心として不安定な水供給が続くものと相定されます。したがって、今後は国民一人ひとりが低廉で豊富であるとの従来の水に対する認識をまずあらためて、水が有限で貴重な資源となっていることを十分に理解しなければなりません。いまいちど、毎日のくらしの中の水の使い方を工夫してみましよう。

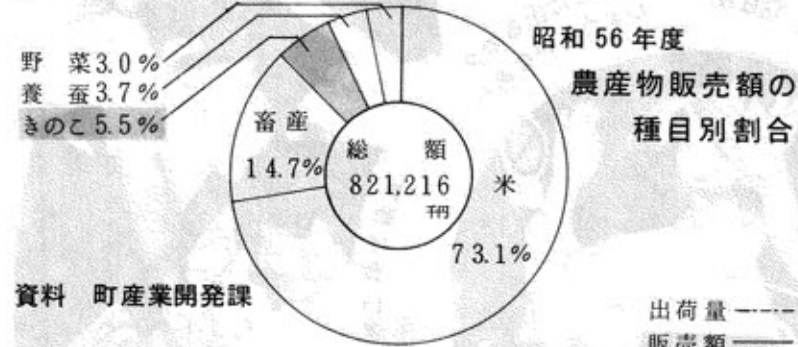
## 水を大切に使うくふう



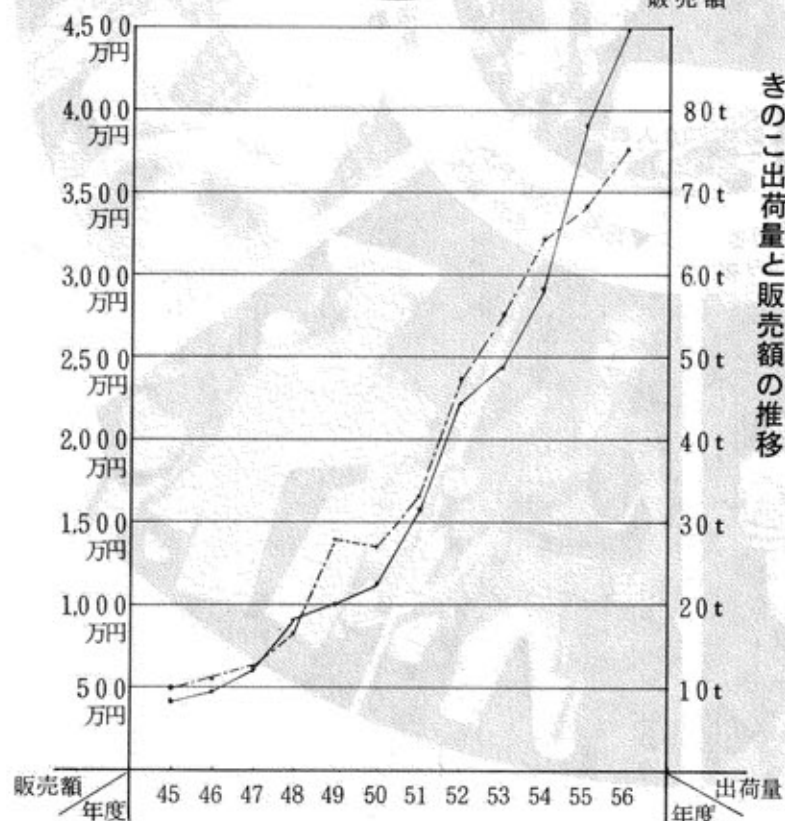
▲次々に建設される「きのご培養施設」  
7月22日 岩出原地区にて

# 「きのご」特産地へ 大きく前進

かねてより県に対し町長が、積極的に補助金導入を働きかけた結果、ようやくきのご培養施設の設置が実現することになりました。今回の施設は西川口地区に設置されるもので、西川口きのご生産組合と称し、受益戸数は三戸、目標年次の昭和六十年度はこま生産額二十八トン、きのご収入は、千七百八十六万円を見込んでいます。この生産施設は、木造二階建て四百九十六平方メートル、生産資材、クーラー、殺菌釜等に要する資金しめて四千五百万円余り。このうち補助金が一千万円のほかは自己資金と借入金によるものです。



資料 町産業開発課



当町におけるきのご栽培の歴史は、昭和四十五年、米の生産調整開始とともに始まり、当時上川地区の三戸の農家によって栽培されたもので、販売額は四百万円、昭和五十六年度においては、栽培戸数八戸、四千五百万円に伸びています。

ご紹介のように、当町では昨年近隣に先がけ、地域農政移行基本構想を打ち出し、複合営農の確立を基本とする施策を掲げました。また昨年県の、高生産農家育成対策事業スタートにおいて、モデル地区六市町村の一つとして、選定されております。

いま魅力ある職業として定着するに足る農業経営を行うためには、たえず市場の動向、消費者の需要動向等を鋭敏に察知する能力を、農業経営者一人ひとりが養うことが、農業の政策とともに重要な課題としてあります。

# 子ども夏休み特集

## きた 夏を楽しみ、夏に鍛える



▲ 昨年の「合宿」より

「犯罪白書」が警察庁でまとめられました。「非行の主役は14歳」となれば中学生がそれに当ります。夏はまた犯罪の季節ですから、早くから学校警察連絡会を開いて祭・夏休みの指導対策を考えました。早期発見・早期治療が叫ばれ

### 親や地域に望む 「健全育成」への協力

川口中学校教頭 竹部正芳

例年になく「空梅雨」今年も子供たちは夏休みの計画と学習をかかえて、七月二十五日から、待ちに待った夏季休暇に入りました。八月三十一日までの三十八日間です。規律のある学校生活から、自由に過ごせる家庭生活に移ったわけです。とかくすると、今まで養われた良い習慣がくずれ、初めの目的や計画が達成されずに終わってしまう子どももみられますが、学校と家庭と地域が一体となって子どもたちが、「夏を楽しみ、夏に鍛える」意義深い夏休みであるよう一層の協力をしたいと思います。

「犯罪白書」が警察庁でまとめられました。「非行の主役は14歳」となれば中学生がそれに当ります。夏はまた犯罪の季節ですから、早くから学校警察連絡会を開いて祭・夏休みの指導対策を考えました。早期発見・早期治療が叫ばれ

#### ◎ 夏休みの意義

1. 学校の学習生活から離れて家庭にもどり、家族と一緒に夏という特殊な条件のもとで、心身の健康の維持増進につとめる。
2. 生活の設計を立て、実行することを通して、自主的・自律的な態度を高める。
3. 学習活動では得られない体験をすることによって個性を伸ばし、豊かな人間性を養う。
4. 今までで不十分だった教科の復習をし、練習をすることによって自らの学力を高める。



川口中3年 井上千夏

#### わたしの夏休み

川口祭りを終るとたのしい夏休みがやって来る。小さいころから、祭りと夏休みは一続きの幸福であった。でも、今年の夏休みは三年生だけにいつもと違った独特の心境が胸をかすめてくる。学校では夏休みをきちんとした自分の計画で送るよういろいろな準備を整えさせてくれた。私は今年こそ人に左右されない思い通

りの夏休みを送ろうといういろいろ計画を組んでみた。初めに思い立ったのは、母にバジャマをプレゼントすることだ。今年は、六月生れの母にうっかり何もお祝いを贈らないで通り過ぎてしまった。学校で習った家庭科の勉強を延長させて、夏に縫う手作りのバジャマを運ればせながら手渡そうと考えている。次は進学に備えての勉強が心をゆさぶる。学校では夏休みに進学の学習相談教室を開く。でも、私はそこには参加しないで家で取り組みたい。一、二年生の学習を一通り復習できれば二学期にあわてないですむだろう。思い通りの高校へ進むには、今年の夏休みはそのことが柱かも知れない。読書も先生は奨める。でも本はもともと好きないか一学期に十五冊ほど読んだ。ひまを読書にあてる程度に考えた。夏休みの科学研究は貝類の観察にしようと思う。とくにたにしが見受けられるようになったので、たにしでよいかどうか先生と相談する予定である。部活動の方は、三日間位になると思うが、LL部で発音の勉強をしていきたい。こう考えてくると三十八日間の夏休みも短い感じがしてくる。人の手を借りない夏休みにするため、一日一日頑張っていきたい。

# 健康づくり ④

## 医療費を食費にあてる 母の知恵

### あなたの食生活習慣を チェックしてみてください

1. アメリカの「食生活改善指針」の目標が、現在の日本人の食生活に類似している事は、マスコミ等で話題になっています。
2. 「日本の食生活」といっても、決して古い昔からのものでなく、今から三十年位前に改めた食生活の事です。
3. あなたの食生活習慣を次のテストでチェックしてみてください。
4. 朝食は毎日きちっと食べてますか。(はい、いいえ)
5. 食事は腹八分目にしていますか。(はい、いいえ)
6. 赤、緑、黄色の野菜を毎日食べていますか。(はい、いいえ)
7. 果物は毎日食べていますか。(はい、いいえ)
8. 野菜類はほとんど毎食、食べていますか。(はい、いいえ)
9. 一日二食くらはい肉、魚、卵大豆製品を食べていますか。(はい、いいえ)
10. 牛乳は毎日飲んでいますか。(はい、いいえ)

昭和 57 年度検診等事業計画

検診名	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
乳児検診及び健康相談	6日	7日	13日	10日	15日	18日	1日	1日
1才6ヶ月検診及び健康相談	6日	7日	13日	10日	15日	18日	1日	1日
3才児検診及び健康相談	6日	7日	13日	10日	15日	18日	1日	1日
乳児離乳食講習会			16日		18日		26日	3日
妊産婦保健指導	21日	25日	23日	20日	25日	22日	19日	26日
成人病検診	2次検診 30, 31日		糖尿病 17日					
胃集団検診				27, 29, 30日				
結核健康診断			25日					
老人健康診査	4, 5, 10, 12, 19日							
成人健康講座	貧血事後指導会		栄養指導			栄養指導		栄養指導

フッ素講演会 対象 幼児 10月8日

### おいしい白米に 強化米をプラスしよう



▲東部保育所 米飯給食 (7月14日)

お米は穀物の中で一番おいしい。栄養的にもすぐれた食品です。日本で自給できる唯一の穀物で、しかも味が町はおいしさを定評のコンヒカリの特産地です。私たちが、お米を食べる目的は働く力を得ることにあります。お米に含まれている澱粉が体内で燃焼して体温になり、活発に働ける力を生みだします。この澱粉が燃焼するためにビタミンB<sub>1</sub>が必要ですが、米の胚芽の部分に含まれているビタミンB<sub>1</sub>は、白米にするとことによつて大部分が失われてしまします。

厚生省ではビタミンB<sub>1</sub>欠乏による脚気が多発していることに対し、警告をしています。このすぐれた栄養食品「米」にビタミンB<sub>1</sub>を人工的に強化することができ、米一キログラムに対し強化米五グラムの割合で混入しますと、白米のおいしさはそのままに、ビタミンB<sub>1</sub>も摂取されます。強化米はお米屋さん、農協にあります。

「はい、いいえ」海草類を毎日食べていますか。(はい、いいえ)  
 「はい、いいえ」食事をするとき食品の組み合わせを考えていますか。

今日から改めて、バランスのとれた食生活を心がけましょう。

さる七月二日、東部保育所の措置児童保護者を対象に、幼児教育むけ絵本の出版社、フレール館の編集部長を招いて、「絵本のお話」と題して講演会が開かれました。

いくつか実例をまじえて、絵本の楽しみ方について話がすすめられました。

「保育所の子どもたちが描いたおあさんの絵、とりわけ年少、年中のこどもの絵には、鼻のあなの大きいおあさんの顔が目立つのです。

それはなぜでしょう？

おあさん、子どもとお話するとき、立ったままから話かけて



## 鼻のあなの大きい おあさんの絵

フレール館編集部長  
鳥海 栄先生

▲去る7月2日 東部保育所にて

いままさか。子どもは、下からおあさんの顔を見上げて、この、目の位置の違ひのよ、うにおとなとこどもの世界は、大きくかけ離れているのです。こどもを理解することは、おとな側で近づいてあげること、絵本を作っている側から、絵本の役割を三つあげてみます。

その一つ、絵本はおとなとこどもがいっしょになって遊ぶものです。

二つめ、絵本はくり返して楽しむものです。

三つめ、感動して未知の世界をひろく見ます。

絵本に、描かれている内容の理解や、知識をつけるために与えると考えられるのは、おとなの錯覚です。絵本に期待することとして、読んであげたあと、「よかったなあ」という思いが、おあさんの温かな感触を通して、子供の心に残ることにあります。

広場や川原や山や町でみかける子どもの姿に、ちょっと立ち止まって目をやってみてください。

よかったら褒めこぼしを、危険だったら「危いよ！」の一言を与えることで子供の生き方は変わってきます。

「子どもたちをみんなで守り、みんなで育てる。」そんなことを合言葉に、「きまり」についての申し合わせ事項を地域の方々からも理解していただき町民が一つになって、次代に生きる子供の成長に協力をお願いします。

# 子どもたちをみんなで守り、みんなに育てよう。

川口町小・中学校夏休み中の「きまり」申し合せ事項

### 安全

- 川・つつみ・ため池等では水泳はしない。
- 魚つりは大人といっしょか、三人以上で行く。
- つり舟にのって遊ばない。
- 登山・サイクリング・海水浴は大人と同伴で出かける。
- バイクや耕うん機の運転はせつたいにしない。

### 健康

- プールでのきまりを守り、水泳で体をきたえよう。
- ラジオ体操やクラブ活動でしようぶな体をつくろう。
- 病気になる人は夏休み中になおそう。
- 寝冷えや食べすぎのないよう気をつけよう。

### 学習

- 夏休みのべんきょうは計画を立てて最後までやろう。
- 朝のうちにべんきょうし、早くから友だちをさそわない。
- 図書館を使って本を読んだり、日記を書いたりしよう。
- 科学研究・発明工夫・音楽・習字などの得技をのぼそう。

### きまり

- 夜間の外出はしない。夕暮れには家に帰る。
- 盆踊り・祭りの夜は十時までには家へもどる。
- 町外へ出る時は名札をつける。中学生は制服・制帽とする。
- 外出は家の人に行き先・時間を知らせて出かける。
- 映画・演劇は学校で許可したものに限る。
- インターゲームはやらない。

### 注意

- 釣り堀・ゲームセンター・ボーリングは家人といっしょのときだけ。
- 食堂・喫茶店には子どもだけでは入らない。
- 花火はうちの人といっしょにあげよう。
- 道路での遊び・とび出しをしない。道の横断は気をつけよう。

### よい習慣

- 早寝・早起きの習慣をつけ、自分のことは自分でやろう。
- すすんで家の仕事を手伝おう。
- あいさつや返事はしっかりしよう。
- よくないことは、友だちとうして注意し合おう。
- おこすかいは無駄なく使おう。

※壁に張って、ご利用ください。

絵本に書かれたストーリーから親と子の会話が展開すれば、こどもはどんどんお話を創造し、自分で考え、ことばに表現する力身につけます。

こどもが、おあさんに遊び相手を求めるのは、せいぜい五、六才まで、一生のごくわずかな期間です。

この心身とも激しい成長を遂げる

るとき、おあさんと絵本で遊んだ楽しい思い出をもった子は、きっと本好きな心の優しいおとなになるでしょう。

教育ママということばが、マスコミに載って久しい昨今、ややもすると学歴、知識偏重に陥りやすいおあさんに、ほんとうの意味の幼児教育について一つの示唆を与えた講演でした。

消防活動は、災害時には適正な情勢判断と団体行動が要求されることから、この基礎訓練として体力、規律と併せて消防精神の向上を図ろうと毎年計画されているものです。

今年、町消防団を代表して自動車ポンプの部には第四分団（西川口）、小型ポンプの部には第五分団（田山）が出場し、それぞれ優秀な成績をおさめました。

近年、町消防団の成績は年々上昇しており、町民にはこの上ない頼もしい存在と言えます。

## 町消防団 郡大会で大活躍



▲日夜練習に成果を披露 西川口分団



▲新設された「人命救助用ボート」

## 人命救助用ボート 消防署に配備

郡内消防団による消防ポンプ操縦大会が、去る7月11日入広瀬村で行われ、大活躍をしました。

小千谷地域消防署では、「アルミニウム製折りたたみ式救助用ボート」(救命胴衣各4着付)を2艇購入しました。

このボートは、耐蝕アルミニウム合金で作られ、全長4メートル、幅1.4メートル、深さ55センチ、重さ115キログラム、定員8名となっています。

消防署では、このボートを使用し、水難者の救助訓練を行っています。

これからは水のシーズンで水による事故が多発しますが、ただちに出勤し救助できるように準備しております。

サイレンに注意

演習信号にサイレン

8月22日(日) 6時

町消防団の総合演習のため、サイレン、鐘による演習信号の吹鳴、打鐘があります。

火災と間違えないようご注意をお願いします。

# スポーツ町宣言

## 猛暑の中、各地で熱戦を展開

### 第20回 町民体育祭

日時 昭和57年8月29日(日) 午前9時～午後3時  
 場所 運動公園多目的広場  
 ※(雨天の場合9月5日)  
 ※TNNテレビ放映が予定されています。



▲7月11日 川口中グランドにて

第八回西川口地区ソフトボール大会  
 三十三度という炎天下の七月十一日、川口中学校グランドにおいて、西川口地区館主催の第八回西

### みんなで楽しく健康づくり

### 町営プール開設中

◎開設の期間 8月1日(日)～8月31日(火)  
 ◎利用時間表 ※開設時間以外プールに入ることを禁止します。

	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
平日	小中学生 但し8月20日までは10時～1時まで小学生、1時～3時まで中学生とする。			一般							
土曜	小中学生			一般							
日曜	小中学生			一般							
お盆	小中学生			一般							

※お盆は13, 14, 15, 16日です。

### 野 球

去る七月十八日運動公園野球場で参加八チームにより熱戦がくりひろげられました。結果は次のとおりです。

優勝 農協  
 準優勝 西川口球友クラブ

### 川口祭協賛大会

三位 東芝管球器機  
 丸山工務店

### 早朝マラソン

去る七月十八日川口中学校から田麦山の間三コースに分けマラソンが実施されました。結果は次のとおりです。

### 老人ゲートボール大会

去る七月十九日、川口まつり協賛の老人ゲートボール大会が、東部運動広場において行われました。町内各地区から集まったお年寄りの十五チームによって、日頃の練習の成果が競われました。結果は次のとおりです。

優勝 東部第一チーム  
 準優勝 東部第三チーム  
 三位 西川口第一チーム  
 牛ヶ島チーム

### 川口中学校 県大会 出場選手

- 陸上男子四〇〇メートル 関 秀隆 相川口
  - 陸上男子八〇〇メートル 星野雄一 竹 田
  - 陸上砲丸投 宮 正弘 貝ノ沢
  - 庭球男子個人 (渡辺宏明) 組 竹 田
  - (大久保淳) 組 川口三
  - 庭球女子団体
- ※活躍を期待します。

## むらづくり大会 西川口「今と昔」



▲去る7月4日 西川口センターにて

去る七月四日、西川口集落開発センターにおいて、西川口むらづくり大会が開催されました。

郷土をよく知って、さらに活力あるむらづくりを進めようと、参加した老若男女、七十余名は熱心に話を傾けていました。その中で次の四つの事例発表がありました。

- 。「土に生きる」農研クラブのあゆみ 岩出原 星野七郎氏
- 。わが村の畑作のうつりかわり 西倉 関 和馬氏
- 。大豆の集団転作 新敷 小宮山豊次氏
- 。「ふるさと今と昔」編さんにとりくんで 編集委員 高野正己氏

前者三題は、いずれも正面から土と四ツに組んだ体験をまとめた

### 図書館へお出かけください

町では、「文化行政の模索」を重点施策の1つに掲げていますが、今年も町民の方に多くの良書に親しんでもらおうと、新刊二千冊余を購入しました。夏休みの研究の調べ物、あるいは文学、歴史散歩が、冷房のきいた図書館でゆっくり楽しめます。児童図書は1.137冊、一般図書は885冊を幅広い分野から選び、購入しました。紹介するには枚挙にいとまがありません。あなたも、ぜひ図書館へお出かけください。

ものだけに、聞く人に共感を与えさらに今後の農業の方向づけとして大きく前進した発表でした。また、先ごろ刊行された「ふるさと今と昔」については、早いスピードで発送を遂げた農業技術や生活様式を各種統計なども織り混ぜて、次の時代へ伝承しようとして、本にしたものです。高齢者や地域の一人ひとりが著者である、この冊子が本になるまでの経過が発表されました。

### ヤング紹介③



### 小宮山雅世さん (21才) 新敷

小宮山さんは、小千谷市にある片倉工業新工場に勤務。会社ではIC回路関係の仕事をしています。明るさと健康美あふれる小宮山さんは、やはり何でもこなすスポーツウーマン。1青年団には、どんな

### ～高校生の活躍～ 祭礼を通しての収穫

東部地区館

毎年のこととは言っても、多くの人々の地味な協力によって川口祭も終了した。幸い雨もよけて通ってくれた感じである。私たち地区館員もなんともしよい祭りにしようと連日の取り組みをしてきたが、その中でも、昨年から大きい柱にしている高校生諸君の地域活動参加が、今年は大変盛り上がったことである。長い活動を振り返るとき、どうしても高校生の意欲的活動が東部に欲しい。若い諸君から、私たちの活動に入ってもらって、連帯を深めてもらいたい。長い間の願望として昨今まできたのである。「諸君から力を借りたい」と代表者会を開催して相談をしたが、当初は、懸念する声、自信のない声も聞かれた。「やってみよう。」の結論で、今回川口祭り街頭作品展示を手始めにしてもらった。パネルに台紙張り、ビニールかけ、現場へ展示、収納と四回にわたった夜、夕方の作業が続く。展示の16日の夕は冷たい雨の中、男女高校生の諸君は全身ずぶぬれになって黙々と作業してくれる。作業を通して、何かを感じとってくれば……私たちの期待を越えて、ほんとうに大きな努力の奉仕をしてくれる高校生諸君の姿に感動すると共に、今後のつながりを深くしていける何かをお互いにつかんだように思うのである。やればできる——。焼肉をつつき合う若い彼等に信実の心を強く感じ取ることができた。21日夕方高校生と語る。

「キッカケで入ったのですか？」  
 「友だちにさそわれて……。いや、だまされてカナ？」  
 「理想の男性は、どんなタイプの人がいいですか？」  
 「心が広くて、頭が柔らかくて、おもしろい人。」  
 「結婚の時期は、いつ頃を考えていますか？」  
 「昔は、二十一、二才と考えてたんですが、その年齢になった今では、まだ結婚したくない。」  
 「適齢期と余暇について一言？」  
 「遊びたいと思う気分は多いけどなぜか適齢期ということにも、こだわりのあつて……」  
 「1町へ対して要望があつたら、どうぞ。」  
 「体育施設が充実してきたのは、うれしいのですが、利用して気づいたことを二、三点あげますと、テニスコートの夜間照明が暗いこと、体育館ではバスケットのボードがない、バドミントンコートが三面あってもネットが二面分しかない、また照明がまぶしいなどが解消して欲しい点です。」  
 「最後に自己PRをどうぞ。」  
 「明るくて、元気なことです。」

### 一位

- Aコース 男子 星野 晃
- 女子 真島潤子
- Bコース 男子 広井智朗
- 女子 森山道代
- Cコース 男子 星野敏行

# おせわコーナー

この証書の提出がおけると、次の年金支払月である十一月がきても、年金の支払いを受けられないこともありますので、くれぐれもご注意ください。

## 年金コーナー

### 「みどりの証書」をお返しください

福祉年金を受けておられるみなさん、八月は、国民年金証書を役場に提出する月です。これは、八月分からひこう一年間の年金支給額を決定し、国民年金証書に、年三回の支給金額を記入するためのものです。受給者のみなさんは、八月期の年金を受け取ったらずぐに、国民年金証書を役場の町民課へお返しください。



国民年金の標語募集  
▽応募方法 官製ハガキを使用、

## 知らぬまに

### おせわになつてる県の税

**不動産取得税**  
土地や建物を取得したときには不動産取得税がかかります。この税金は、国税でなく都道府県税です。  
**不動産取得税は、不動産の価額に三パーセントの税率を掛けた金額です。この場合の不動産の価額は、登録免許税の場合と同様に、固定資産課税台帳に記載されている固定資産評価額によります。**  
なお、新築住宅や新築後一〇年

以内の中古住宅、又はそれらの住宅用敷地を取得した場合で、家屋の床面積が、六五平方メートル以下であることなど、一定の要件に当てはまるときは税金が軽減される制度があります。  
この税金の軽減を受けるには、住宅等取得してから六〇日以内に都道府県に申告しなければなりません。くわしくは小千谷合同庁舎内、財務事務所へお尋ね下さい。  
☎02588-276361

# 町ぐるみ大きな輪になれ 交通安全



夏の交通事故防止運動  
7月21日～8月20日

楽しい夏。でもこの期間は、海水浴やお盆帰りの車の増加、夏休み中の子どもや老人の戸外活動が多くなり、高温多湿による運転者のつかれ、酒を飲む機会が多いなど、交通事故の発生しやすい悪条件の季節です。

## 重点目標

- ・子供は安全な場所で遊ばせよう。
- ・老人の夜の外出は、反射テープ、反射たすきを身につけよう。
- ・バイクの運転中は、ヘルメットを必ず着用しよう。
- ・スピードの出しすぎ、飲酒運転を一掃しよう。
- ・つかれたら、運転を休むように心がけよう。
- ・お母さんから、家族に交通安全の愛の一言をかけてあげよう。

## 道路をまもる月間 8月1日～31日

国では八月一日から三十一日までの一カ月間をとり、道路をまもる月間と定め、交通安全施設等の整備、道路の正しい利用と道路愛護思想の普及を図ることを目的にこの運動を展開していきます。  
国民共通の財産である道路を、美しく、安全に使用するよう心がけましょう。

たいせつに  
子供が未来へ  
歩く道

## おらが村をおらが手で

## 町史の窓 ②

古く農民達は自分達の村落内の秩序を自ら維持するために、お上からの触書や廻状とは別に、自ら作った村極めをもった。古くから作っていたが江戸時代になって、「村掟」「村極め」「村取極め」「村定め」などと呼ばれた村の法律を作った。盗人などに対する村極めに川口町のある部落では、縮を盗んだ者に罰金と赤ずきん、耕作物を盗んだ者には赤ずきん等定めてある。赤ずきんをかむらせると言うことで、人中に出られるものではない。又、儉約について例をあげてみると、次の様なものがある。博ちは御大禁であるから申すまでもないが、子供、女迄能く心付けて、宝引(人を集める)などない様厳重に制止すること。男女の着物など目立つ品は用いず是迄の在来の品でその時を凌ぎ新調をせぬこと。何事によらず寄合飲食等はせず、講ごとや見舞など止めること。正月には御神酒は身分に応じ少くし、その後鎮守祭り酒、節句酒を始め濁酒一切造らぬこと。村々にて引酒売っている者は止めること。但し駅所通り筋で引酒致す茶屋は往來の旅人に売るのは格別として村内の者には一切引致せぬこと。年始は包茶だけで酒食等はせぬこと。但し菩提寺役元は格別のこと。五節句、名月盆礼等集っても酒食さぬこと。庚申講には夕飯御神酒のみ極く手軽にし夜食寝酒等はせぬこと。このほかむこ入、嫁入等は身の分限に応じ余計の馳走をせず、若衆びせぬこと。衣服のとりにきめ、ほうそうの見舞、祝いごとなどに全く細かに定めている。村により内容に特色のあるのが面白い。いろいろと村極めがあるが一例だけにとどめる。こうしてお上からの触と合わせて互の生活を守って来たのである。  
皆さんから次々と古い書付けの便りがあり喜んでます。皆さんからの連絡をお待ちしております。  
☎ 4030 (町民文化会館内・町史編さん室)

## 渡辺 寅二さんに功労賞

県陸上競技協会から



川口二 渡辺 寅二さん

去る七月十八日、川口二にお住まいの渡辺寅二さん(福寿食堂)が、新潟県陸上競技協会から、功労賞を受賞しました。  
渡辺さんは、昭和二十二年郡青年団第一回大会で二十キロメートルに優勝以来、県大会でも常に上位を占め、長距離ランナーとして圧倒的な強さを発揮し続けました。現役を退いて後、今日に至るまで、公認審判員として各種大会で活躍するかわら、豪雪、山間地にある魚沼の特性をふまえ健脚の重要性を唱え、自ら、幼児から老人に至るまで幅広い年齢層の健康指導のリーダーとして活躍中であり、その功績が認められたものです。

## 山田英夫氏 覚張栄一氏 体育指導委員功労者表彰



覚張 栄一氏 山田 英夫氏

川口町体育指導委員山田英夫氏、覚張栄一氏の両氏が、過去十年以上その任にあたり、スポーツの普及、奨励など、指導者として社会体育の振興に寄与し、現在も体育指導委員として活躍し、地域住民の信望も厚く、人格高潔であること等により、今回県体育指導委員協議会長より、体育功労者として表彰を受けられました。

## こわい踏切事故

越後川口駅

踏切で動けなくなったときは!!



踏切では人も車も一旦止って安全を確かめて下さい

